

# 水と空

第 149 号  
発行  
沼津地区環境保全協議会  
沼津市米山町 6-5  
沼津商工会議所  
編集  
同会 広報部会



沼津地区環境保全協議会

ひとこと	…1
「静岡県環境資源協会の活動について」	静岡県環境資源協会
セミナー開催報告	…2
テーマ	
「電気安全と災害事例 並びに 効率良い電気の使い方について」	
ダイドードリンコ(株)中部第二営業部富士オフィス	松井康浩
沼津市環境政策課だより	…4
会の動き	…5

先ず活かせ よい環境と暮らす知恵

## 一般社団法人静岡県環境資源協会の活動について

本協会は、環境汚染や、資源・エネルギー、廃棄物問題などに対応するために、静岡県知事から認可された専門指導機関です。



### ◆環境保全事業

#### ○環境マネジメントシステムの普及

環境への自主的な取り組みとして、ISO14001 やエコアクション 21 の環境マネジメントシステムの取得についてサポートします。また、エコアクション 21 の地域事務局として認証・登録も行っています。(全国で登録事業所数 No. 1)

#### ○地球温暖化対策

温室効果ガス削減のための技術指導(省エネルギー対策等)及び啓発を行っています。

#### ○公害苦情対策

公害のトラブルに対応し、今後の対策について適切なアドバイスをします。

#### ○公害防止施設の新設・改善・適正運転

専門技術者が公害防止施設の適正な運転管理のアドバイスをします。

### ◆資源・エネルギー事業

#### ○廃棄物対策

廃棄物に係る基本計画や整備計画書等の策定、廃棄物などの再資源化及び資源の有効利用のため研究・アドバイスをしています。また、静岡県リサイクル製品認定制度の認定の審査の事務局を行っています。

#### ○エネルギー診断

エネルギー施設の診断をし、エネルギーの効率的利用、省エネルギー対策についてアドバイスをします。

#### ○エネルギー対策

再生可能エネルギーの普及促進や導入のアドバイスをします。また、エネルギー管理指定工場連絡会静岡地区会の事務局として、エネルギー管理の進歩向上のための研修会や講習会を行っています。

### ◆環境アセスメント事業

#### ○環境影響評価

行政や企業からの環境調査・予測・評価を行っています。(法令・条例に伴う環境影響評価、廃棄物処理施設設置に伴う生活環境影響調査、動植物生態調査、土壌・地下水汚染調査等)

#### ○基本計画等の策定

行政からの環境・エネルギー等に関する基本計画の策定を行っています。(環境基本計画、一般廃棄物処理基本計画、バイオマスタウン構想、地域エネルギービジョン等)

### ◆教育情報事業

#### ○情報提供

地球環境問題、CSR、エネルギー、環境アセスメント及び ISO14001・エコアクション 21 などに関する各種の情報を収集、提供しています。

#### ○研究会、講習会

公害防止管理者、廃棄物処理、エネルギー管理者などを対象に、技術向上を図るために、各種研究会、講演会を開催しています。

#### ○共同研究開発

関係行政・大学などの研究機関、民間企業との共同研究を行っています。

#### ○講師の派遣・斡旋

会員企業のご相談に応じて講師の派遣、斡旋、紹介をしています。また、未来を担う子供たちへの環境教育を行っています。

#### ○静岡県環境ビジネス協議会(事務局)

県と共同で県内の環境ビジネスの推進を行っています。

# 「電気安全と災害事例 並びに 効率良い電気の使い方について」

ダイドードリンコ(株) 松井康浩

平成27年11月12日(木)沼津地区環境保全協議会と沼津商工会議所環境防災委員会との共催で、「電気安全と災害事例並びに効率良い電気の使い方について」電気セミナーが沼津商工会議所2階会議室で開催されました。

本セミナーでは、関東電気保安協会担当者より家庭や工場など電気に対する知識・正しい使い方・省エネについて、あらゆる側面から解説していただきました。

## 【電気を正しく安全に】

家庭編として、漏電や感電の仕組み、アース線や漏電遮断器の必要性についての電気に対する基本部分の説明、また多くの火災の原因となっているトラッキング現象やタコ足配線への注意を基に電気の正しい使い方の説明があり、実際に器具を用いて電気がショートするところを再現していました。

また法令・波及事故編として、電気保安関係の法令の手続きや届け出について、波及事故としては一部で起きた電気事故が他に波及し付近一帯のビルや工場などを巻き込んだ停電に繋がる社会的な影響に対する説明があり、自主保安体制の確立や保安規定の順守が求められているとの説明がありました。



## 【電気 de 省エネ】

以前はとにかくガマン



これからはムダをなくして効率的な使用での省エネ

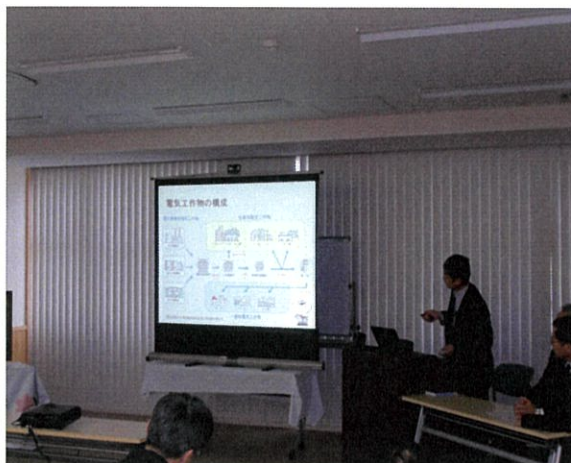
これからの省エネへの取り組みとしては、一時的ではなく持続的な取り組み内容が必要で、具体例として

- ① ムダの排除（待機電流）
- ② クールビズ・ウォームビズ
- ③ 遮熱フィルム・カーテン
- ④ 器設備の効率向上（LED 化等省エネ機器への入替）
- ⑤ デマンドシステムの利用

が挙げられていました。

また、省エネルギー・省マナーのポイントとして

- ① 契約電力の低減
- ② 力率の向上
- ③ 電力量料金（使用電力）の節約が挙げられていました。



●電気料金は大きく基本料金と電力量料金で構成されています。  
**合計電気料金=基本料金+電力量料金+太陽光発電促進付加金**

●さらに、基本料金は次のような数式で算出されています。  
**基本料金=料金単価(税込)×契約電力×(185-力率)/100**

**省エネルギー・省マナーのポイントは3つ**

Point.1 契約電力の低減	Point.2 力率の向上	Point.3 電力量料金 (使用電力)の節約
--------------------	------------------	-------------------------------

以上、あらゆる場面での電気の正しい使い方や省エネへの継続した取り組みが、広範囲にわたって環境負荷低減につながる活動となることから、今後正しい理解を基に電気を運用していくことが必要と感じました。

ごみの減量化にご協力を

ごみ対策推進課

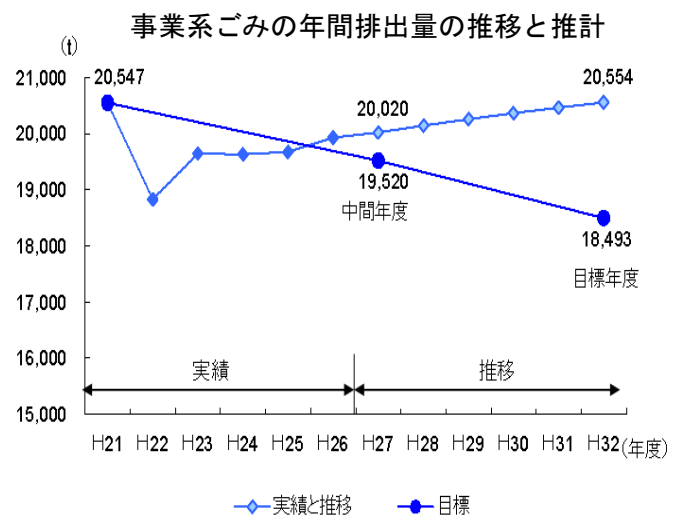
日ごろから「沼津市地区環境保全協議会」の皆様には、本市の廃棄物行政にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、平成 23 年度から平成 32 年度までの 10 年間の計画期間とした「沼津市一般廃棄物処理基本計画」を平成 23 年 3 月に策定し、中間年度となる今年度、検証と見直しを行っています。

計画では“協働でつくる、ごみのない豊かな暮らし”を基本理念に、平成 21 年度の実績値、家庭系ごみの 1 人 1 日当たりの排出量 618 g、事業系ごみの年間排出量 20,547 t に対し、それぞれ平成 32 年度までに 10%削減の家庭ごみ一人一日当たり 556 g、事業系ごみ年間排出量 18,493 t を目標としました。

◇ごみの現状

平成 26 年度の実績では、家庭系ごみについては、すでに平成 32 年度の目標値を達成していますが、事業系ごみについては、平成 22 年度に大きく減量となりましたが以降増加傾向にあります。



◇目標に向けた施策

(事業系ごみの減量対策)

- ・販売店が中心であった「ごみ減量・資源化の推進協力店」の認定を飲食店等にも広げていきます。
- ・エコアクション 21 など環境省が推奨する環境マネジメントシステム導入に対する支援を行います。
- ・様々なイベントが 3 R に配慮したものとなるよう関係機関と連携し働きかけていきます。
- ・不適切物の混入がないようごみの受入れ基準遵守のための指導を厳格化します。

◇「もったいない」

事業所の皆様は、これまでも産業廃棄物、一般廃棄物を問わずごみの減量・資源化に取り組んでこられたと思いますが、例えば、名刺大以上の紙は、古紙として資源化するなど、小さなことでも「もったいない」を見つけ、更なるごみ減量・資源化にご協力をお願いします。

なお、事業所内で実践している自慢の「もったいない」があれば、ごみ対策推進課(電話：934-4743 メール：[gomitai@city.numazu.lg.jp](mailto:gomitai@city.numazu.lg.jp))までお知らせください。

◇お知らせ

多量排出事業者（一般廃棄物の排出量が月平均 1,000kg を超える事業所など）は、年 1 回減量化計画書を市に提出することが条例で定められています。説明会を下記のとおり開催いたしますのでご参加ください。

多量排出事業者を対象とした減量化計画書に関する説明会

- 1 日時：平成 28 年 1 月 8 日（金） 午後 2 時から 1 時間程度
  - 2 場所：沼津市役所 8 階 801 会議室
- 問い合わせ：ごみ対策推進課 電話：934-4743 メール：[gomitai@city.numazu.lg.jp](mailto:gomitai@city.numazu.lg.jp)

## 会の動き

☆ 8月 3日

【広報部会・事業部会合同アンケート】

テーマ：今後の事業の進め方について ニーズアンケート調査

☆ 8月31日

【広報部会】 水と空 第148号発行

☆ 9月28日

【広報部会】 (1) 第149号「水と空」の企画について

(2) その他

☆ 11月12日

【セミナー】 テーマ：「電気安全と災害事例 並びに 効率良い電気の使い方について」

講師：関東電気保安協会沼津事業所本部 担当者

☆ 11月12日

【広報部会・事業部会合同会議】 (1) 第149号「水と空」の企画について

(2) 先進事例視察研修会の実施について

(3) 今後の事業の進め方について

(4) その他

☆ 11月20日

【セミナー】 テーマ：「策定事例から学ぶ 製造業におけるBCP策定講座

～ワークショップによる実践型研修～」

講師：STF 森 清正

今後の事業について

☆ 1月22日

【先進事例視察研修会】 視察先1 アズビル(株)研究開発拠点 藤沢テクノセンター

視察先2 アサヒビール(株)神奈川工場